

『自分で考え、判断し、行動できる生徒の育成』をめざして〜

SAH×修学旅行

青春を永遠に

学びを広げ深める

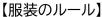
"和"と"輪"

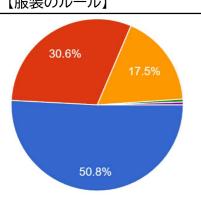
修学旅行員会で行った内容

- ・修学旅行のテーマ (→) の設定
- ・旅行通信"和"の発行
- ・2日目 PM USJ に行く工程の決定
- ・USJ内での過ごし方のルールの設定
- ・修学旅行の服装についてのアンケート+ルールの設定
- ・保護者説明会用の動画の作成
- ・各クラスでのクラス別コースの決定
- ・新幹線内のお弁当の内容の決定
- ・旅行委員発案の企画の(先生スタンプラリー+俳句写真コンテスト)の運営
- ・解団式での添乗員さん・看護師さんへの手紙の作成

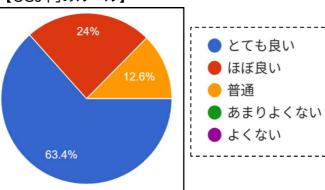
修学旅行委員で行ったルールメイキングに「修学旅行中の服装のルール」と「US」内で の過ごし方のルール」がありました。修学旅行後に行った事後アンケートよりこのルール がどんな印象であったのかを客観的なデータをもとに見ていきたいと思います!

下の円グラフがその結果になります!どちらのルールも「あまりよくない」「よくない」 の意見はほとんどなく、みんなが不満なく過ごせたと感じております!生徒自身がルー <mark>ルメイキングをした</mark>という事実が<mark>多くの納得</mark>を得られたのかなと思います!





【USJ内のルール】



修学旅後の感想の一部です!SAH を意識できた内容が多くあったためご紹介しま

〇今回の修学旅行は天候にも恵まれ、テーマの和と輪も意識できたので、とても良かったと思います。<mark>途中計画通りにいかないこともありましたが、班で協力して助け合うことができたので、</mark>絆もより一層深まりました。4日間楽しく行ってこられたのは多くの人が準備してくれたおかげなので、感謝の気は大きながにいたいる。 気持ちを忘れずにいたいです。

〇予定を計画して、時間がズレても<mark>臨機応変に対応する力がついた</mark>、班の人たちそれぞれの優しさや柔軟力によって班別行動ができたと思うから自分で も知らない自分の得意なこと、良い一面を知ることが出来てよかったと思う

〇小中学生のころとは違って、先生や周りの人に聞いたり、迷惑をかけなく なり、自分たちだけで物事を対処できるようになっていたことに自分自身も 驚き、今の自分の非認知能力のレベルがわかる良い機会となった。

○<mark>我慢することやストレスもたまる部分があったけど、</mark>それも対処する力が身に付いたと思った。初めて見るものが多く、毎日刺激が多かったから疲れ たけどそれを上回る位の感動や楽しさを感じることができた。また行きた (\)!

10/15(水)~10/19(土)で修学旅行に行って まいりました。1学期から修学旅行委員で準備やル -ルメイキングを進めていたこともあり至る所で SAH を感じさせる修学旅行となりました!

2025/11/12

1,2 学期合わせてお昼休みの修学旅行委員会 (ランチミーティング)を開催したのはなんと 12回 です!12回もお昼休みを削って参加してくれた修 学旅行委員に感謝です!そんなランチミーティン グで何を行ったかは左に示した通りです!列挙し てみると結構ありますね!

修学旅行における身だしなみと姿勢

修学旅行は楽しい行事ですが、学校生活の一部でもあります。 公共の場では周囲に配慮した服業を心がけましょう。

目立つ色の服は着ない



平和記念公園を訪れるにあたって、身だしなみを整えることは 大切なことですが、最も大切なことは私たちの行動です。 平和への想いを持ち、真剣に学ぶ姿勢を忘れないようにしましょうの

USJでのルール



集合時間に間に合わせる

発合時間の19分割には集合格所にいけるよう行動してください。また、集合時間の15分割には割に並んでいたとしても考めら出てきてください。もじ、同じ合わなかった 接合タラス会員に連携をかけてしまうので絶対に差別しないようにしましょう。



USI内での装飾

ユニバ内で買ったカチューシャや椰子などの裏葉品にエニバ外で使わないようにして 3ださい。



エクスプレスバスの購入禁止

パスは共命に高額になるので、証の中で購入できる人ととうでない人が出てしまう可 位例があり、トラブルを超けるためやおでください、無料で取れる悪視等などにない ては絶入せてす。



班別行動を崩さない

USJ与での地は3日目の京都地面で飲の生と基本的に同じです。 資か1人が主んで他の人が遊びにいくなきといった行動はやめてください。



USJ内などで写為を繰るときは乗りの人がなるべく写らないように配慮してください。また、SNSはトラブルの原因になるためSNSをあげるのは禁止です。



体調が悪くなったとき

もしら体質が悪くなったときは体めるところを探して先生に差輪してください。 また。同じ既の人は先生の指示があるまで体質が悪い人の面質を見てください。

ルールに載ってなく困ってしまったとしても 臨機応変に行動しましょう ルールを守ってUSJを楽しみましょう!!

<非認知能力の育成>

事後アンケートで「この修学旅行で身に着いたと思う非認知能力を選択してください(複数選択可能)」という質問を行いました!修学旅行中にどんな非認知能力を感じたのかなと思いアンケートしました。結果はご覧の通りです!やはり協働力・計画力などの「他者との関わりを意識すること」や「柔軟に対応すること」に特化した項目が上位になりました!「特にどの場面で発揮されたか」という質問では圧倒的に「班別行動」とい回答が多かったです!修学旅行は2学年全員で行く旅行です!自分だけが楽しいという気持ちでいては成り立ちません!みんなの幸せを願うことが well-being です!「楽しい」という感情だけでは終わらないような大事な"学び"がおのおのあったのではないでしょうか!人それぞれ感じ方は異なりますがなにか"経験値"として得られるものがあれば大成功だと思います!

順位	身についたと回答した人の割合	身についた非認知能力
1位	66.1%(121人)	協同力(周囲の人たちと協力的に業務を進める力)
2位	57.4%(105 人)	実践力・実行力・GRIT(計画に沿った実践・行動する力・やり抜く力)
2位	57.4%(105 人)	計画立案力(問題解決のために効果的な計画を立てる力)













天候に恵まれたこともあると思いますが、生徒たちの満足度が高い修学旅行になったと感じています。旅行委員が事前に縁の下の力持ちとなってルールメイキングをしてくれたり、先生とクラスの橋渡しをしてくれたりと頑張ってくれたおかげで色々なことがスムーズに進みました。ありがとう。それに加えて、全員が修学旅行を成功させようという思いを持って行動してくれたことが大きなトラブルなく4日間過ごせた要因になっているとも感じました。日常から離れてストレスもあったと思いますが、それに上手に向き合い自己をコントロールして自分の責任を果たそうとしているのがひしひしと伝わってきました。前南生の非認知能力はしっかりと育っています。これからの学校生活でも存分に発揮してほしいと思います。 2学年主任 髙田

今回、修学旅行委員長を務めました。最初から最後までみんなの楽しそうな顔が見られたので、とてもやりきったと感じています。ここで私の旅行で、一番思い出に残ったことを紹介します。修学旅行の学から逸れてしまいますが、ホテルの部屋で友達とバカふざけをして笑い合った瞬間です。前までの友達との仲を大陸棚と例えると、今ではマリアナ海溝です。きっとあの夜は一生忘れません。 修学旅行委員長 2-1 修学旅行委員長 髙橋 伶弥

修学旅行を終えて、あっという間だったけれど、とても充実した時間だったと思います。正直出発前は、勉強よりも友だちと楽しむことの方が大きい旅行だと思っていましたが、実際に行ってみると、歴史を感じたり、人との関わりの大切さに気づいたりして、想像以上に学びの多い旅になりました。 特に印象に残っているのは、初めて生で見た原爆ドームです。写真で見ただけではわからない、土地に残る人々の思いや当時の空気を感じられました。 旅行中は疲れることもありましたが、それも含めて良い思い出です。今回の経験を通して、仲間と協力することや、知らないことに興味を持って学ぶ姿勢の大切さを実感しました。これからの学校生活でも、この気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。 2-2 修学旅行副委員長 佐藤 泰之輔

それでは最後に、「団長」から一言いただきましょう!

☆団長より☆今回の修学旅行に当たり、計画、企画、ルールメイク等、色々な場面で中心となって動いてくれた修学旅行委員の皆さんに感謝します。与えられた修学旅行ではなく、皆さんが自分たちで創り出した修学旅行になったと感じました。普段の学校生活を考えると3泊4日を学年全体で過ごすということは簡単なことではありません。一人ひとりが周りの人を意識し、協力しようとする態度を示すことによって初めて楽しい旅行となります。今回はみんなが「楽しい」と感じる修学旅行になったのではないかなと感じています。多くの人にとって、高校の修学旅行は人生最後の修学旅行となります。今回の修学旅行が皆さんにとって思い出深いものになってくれるとうれしいです。(校長原 拡史)